

# グリーンユーティリティー

## 家庭向け電磁波抑制

## LED照明を開発

明るさ、色のバランス、色の波長を再現し、睡眠の質の向上や緊張感の緩和などにつなげる。健康や学習への悪影響を抑えたい事業者や家庭に提案する。(中村光希)

省エネルギーコンサルティングのグリーンユーティリティー(本社名古屋市東区代官町33の13、森幸一社長、電話052・979・8900)は、一般家庭向けに電磁波を抑えたLED(発光ダイオード)照明を開発し、販売を開始した。太陽光と同等の

### 明るさや色調 太陽光と同等 健康、学習へ悪影響回避

新商品陽光LED明王は、太陽光と同じ色の波長を再現した。睡眠の質向上、集中力向上、緊張感の緩和、疲労の減少など、太陽光と同じ効果を得られるという。ブルーライトを低減し、

視力低下や脳の疲労を抑えられるようにした。また、一般的な照明と比較し、電磁波を50%削減した。電磁波を80%削減した仕様も用意している。価格は顧客の利用状況に応じて

提案する。8畳用で大きさは直径46センチ。陽光LEDは、1年ほど前から事業所用として販売を始めた。販売先から家庭用のニーズが高まっており、新たに開発した。現時



開発したLED照明を紹介する森社長

点で3千〜5千個製作する予定だ。森社長は「日本人は知らないうちに照明で心身の健康が害されている。良い光を世の中に広めていきたい」とアピールしている。

トメプレス」の自習室に製品が導入された。セントメプレスを運営するメプレス(本社名古屋市中野区)の社長は、「生徒にはできる限り良い環境で勉強してほしい」という思いがあり、導入を決めた。全国の教育機関に広がってほしい」と話している。

今月4日には、医学部・難関大向けの学習塾「セン